

Seoul ADEX 2025訪問報告

2025年10月に韓国のソウルで開催されたSeoul ADEX 2025に、韓国航空宇宙工業会(KAIA)の招待を受け訪問したので、その報告をおこなう。

Seoul ADEX 2025は、航空機の地上展示やデモフライトが行われる一般公開と、商談を中心としたビジネス展示が、それぞれ違う場所で日にちを変えて開催された。私たちは、ビジネス展示が開催されたソウル近郊のKINTEX国際展示場を訪問するとともにKAIAの幹部との打ち合わせをおこなった。

1.Seoul ADEX 2025の概要

- ・名称：Seoul ADEX 2025 (Seoul International Aerospace & Defense Exhibition 2025)
- ・会期：一般公開：
2025年10月17日（金）～19日（日）
ビジネス展示：
2025年10月20日（月）～24日（金）
- ・会場：一般公開：ソウル空港（Seongnam市）
ビジネス展示：KINTEX 第2展示場

- ・主催：KAIA（韓国航空宇宙産業協会）、KDIA（韓国防衛産業協会）
- ・後援：韓国国防部、科学技術情報通信部、産業通商資源部、国土交通部、韓国空軍・陸軍・海兵隊、DAPA（防衛事業庁）、KASA（韓国航空宇宙庁）
- ・企業展示ブース600社以上（35か国）が参加。
韓国政府：韓国国防部、韓国空軍・陸軍・海兵隊、防衛事業庁（DAPA）、韓国航空宇宙庁（KASA）など
- ・韓国企業：Hanwha、KAI、LIG Nex1、Hyundai Rotem など
- ・海外企業：Lockheed Martin、Boeing、Airbus、Leonardoなど
- ・その他 一般公開日には、KF-21、T-50、FA-50などの飛行展示、韓国空軍「Black Eagles」のアクロバット



会場（KINTEX 第二会場）の外観



韓国国防部の展示ブース

飛行などが行われた。

ビジネス展示では、B2Bミーティングや商談会を実施。
K-Defense輸出戦略や次世代航空技術などの約30件以上の専門セミナーを開催。

2. 韓国航空宇宙工業会 (KAIA) との面談

2025年10月22日にKAIAのKIM氏 (Vice Chair) とADEX会場内で面談した。KIM氏は昨年の国際航空宇宙展 (JA2024) や本年4月に来日しており、和やかな雰囲気のなかでの面談となった。主な議題は、①9月のICCAIAボードで決められたKAIAのICCAIA加盟準備



KAIAの幹部との写真 (中央がVice ChairのKIM 氏)

のためのデュー・デリジェンスの開始について、②今後の交流拡大のために、お互いの国の支援機関（韓国の場合は大韓貿易投資振興公社（KOTRA）、日本の場合は日本貿易振興機構（JETRO））の活用について、③2028年秋に開催することとした次回の国際航空宇宙展（JA2028）の紹介についての三つであった。

3. 所感

短い滞在ではあったが、展示会においては防衛装備品の輸出実績を背景に、韓国の「K-Defense」ブランドを世界に発信し、韓国の防衛装備品の輸出強化を図っていこうとしていることが強く感じられた。KAIAからはサプライチェーン企業の日本への売り込みについての働きかけもあり、韓国の航空宇宙産業のバイタリティーを感じる訪問であった。

〔(一社) 日本航空宇宙工業会 国際部部長 羽中田 実〕